



2020年11月6日

各位

会社名 株式会社 キ ン グ
 代表者名 代表取締役社長 長 島 希 吉
 (コード番号 8118 東証第1部)
 問合せ先 取締役 専務執行役員
 管理統轄 石 井 修 二
 (TEL 03-5434-7282)

業績予想および配当予想に関するお知らせ

当社は2020年7月31日に公表した「2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました2021年3月期通期連結業績予想および配当予想を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

2021年3月期通期連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	8,200	70	150	20	1.11
増 減 額 (B-A)	—	—	—	—	
増 減 率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	10,630	1,027	1,066	700	38.56

公表の理由

2021年3月期通期業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大が当社グループに与える影響の不確実性が高く、適正かつ合理的な算定が困難であることから業績予想を未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき通期連結業績予想を公表することといたしました。

本日公表の「2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」のとおり、当第2四半期連結累計期間の業績は大幅な減収・減益となったことに加え、新型コロナウイルス感染症の終息時期は依然として不透明な状況となっており、消費マインドが引き続き冷え込むことが予想されることから、通期連結売上高を8,200百万円(前期比22.9%減)と予想しました。

通期における連結損益は、当社グループの本業であるアパレル事業において、仕入の抑制とプロパー販売消化率を高めることで売上総利益の改善を図るほか、上期にて推し進めた収益性を重視した取組みを継続して行うとともに、不採算店舗の撤退等に伴う販売費を中心とした諸経費の圧縮を行うことにより、営業利益は70百万円、経常利益は150百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は20百万円と予想しました。

2. 配当予想について

	年 間 配 当 金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想	—	—	—	—	—
今回修正予想			—	7.00	7.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績(2020年3月期)	—	0.00	—	14.00	14.00

公表の理由

2021年3月期の配当予想については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により連結業績予想の合理的な算出が困難であったことから未定としておりましたが、上記の連結業績予想をふまえ、年間配当予想を公表いたします。

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重点課題として認識しており、利益配分につきましては、安定的かつ業績に見合った配当の継続に努めることを基本方針としております。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症による業績に対する影響が継続するなか、当第2四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は、170百万円の損失（前年同期は441百万円の利益）となるなど、通期にわたり厳しい業績見通しとなることが見込まれます。

2021年3月期の配当予想につきましては、上記のような厳しい見通しではありますが、当社配当方針をふまえ、期末配当は7円（前期実績より7円減配）とさせていただきます。

※上記の予想は、本資料発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上